

Tour of Japan

Stage 5 / 綿半信州飯田ステージ 120.9km

ラッカーニがステージ優勝！リーダージャージを引き継ぐ



レース期間：5月22日

距離：137.3km

UCIカテゴリー：2.2

参加チーム：16チーム (1 PT, 13 CT, 1 NT, 1 CLUB)

出走選手数：87人

JCL TEAM UKYOメンバー：アレックス・ファンチェル、アンドレア・ダマート、ニコロ・ガリッポ、小石祐馬、シモーネ・ラッカーニ、ナホム・ゼライ

JCL TEAM UKYO監督：マヌエーレ・ボアロ

レース公式サイト：<https://www.toj.co.jp/>

JCL TEAMUKYO公式サイト：<https://jcl-team-ukyo.jp/>

Live：<https://www.youtube.com/@BPAJch/streams>

Photo：<https://x.gd/WdR51>

残り2周回を先頭2名で走り続けるが、チームメイトで総合リーダーのファンチェルが後方のメイン集団に残っているため、ラッカーニは先頭を引かない。マーク・スチュアートは自力で総合タイムを稼ぐために先頭を力強く引き続ける。そしてファイナルラップに入っても先頭2名とメイン集団の差は縮まらず、勝負はこの2名に絞られた。そして、ラスト500mの登りゴールに入ったところでラッカーニがアタック、スチュアートに大差をつけてゴールを切った。今日のタイム差で個人時間総合賞のグリーンジャージも手に入れた。これまで4ステージはアシストに徹してきたラッカーニも、いざ勝負に出れば優勝できるというJCL TEAM UKYOの選手層の厚さを証明したステージとなった。

ファンチェルとガリッポは先頭から47秒差のメイン集団でゴールし、明日の富士山ステージでは逆転で総合優勝を狙えるため、チームの誰かが総合優勝を手中に収められるよう戦うことになると思われる。

ラッカーニのコメント

今日もチームが総合優勝をするために、一丸となってリーダージャージを守れるよう走った。僕自身にチャンスが来て、日本で初優勝できたことは嬉しいです、グリーンジャージまで獲得するとは思ってもみなかったです。2人で逃げ切れたのはチームメイトのおかげです、彼らに感謝しています。



TOUR OF JAPAN IIDA STAGE RESULT

1. シモーネ・ラッカーニ (JCL TEAM UKYO) 3時間06分01秒
2. マーク・スチュアート (チーム ソリューションテック-ヴィーニファンティーニ) +2秒
3. ヴァレリオ・コンティ (チーム ソリューションテック-ヴィーニファンティーニ) +47秒

TOUR OF JAPAN IIDA STAGE AFTER GC RESULT

1. シモーネ・ラッカーニ (JCL TEAM UKYO) 11時間57分39秒
2. マーク・スチュアート (チーム ソリューションテック-ヴィーニファンティーニ) +2秒
3. アレッサンドロ・ファンチェル (JCL TEAM UKYO) +9秒

JCL TEAM UKYOならびにこのレポートに関するお問い合わせ: KATAYAMA PLANNING株式会社

田村 遼 Mail: tamura@k-planning.co.jp Tel: 090-4455-4021

増田 深雪 Mail: m-masuda@k-planning.co.jp

